**麻生副総理（日伯議連会長）のニシモリ伯日議連会長フェイスブック上での記念動画配信（6月18日）**

　麻生太郎です。

日本にとって、ブラジルは自由、民主主義、人権の尊重、法の支配といった基本的価値を共有する戦略的グローバル・パートナーであり、緊密な関係を構築してきました。こうした日本とブラジルの友好関係の礎となっているのが、約２００万人と言われる日系ブラジル人の皆様の存在です。

日本人移住者及び日系人は、ブラジル移住後に大変な苦労を重ねられた中で、真摯に努力を積み上げられ、ブラジル社会においてその誠実な勤勉さが評価されました。そして今日のブラジルの発展に大きく貢献されました。そのことに、６月１８日の移民の日において改めて敬意を表したいと思います。

あわせて、２０万人に及ぶ日本におられる日系ブラジル人の方々による日本への貢献も忘れてはなりません。昨年は、在日ブラジルコミュニティ３０周年の年であり、日伯国会議員連盟として、活躍する方々３０名を表彰させていただきました。

また、昨年１２月、日本とブラジルの関係強化に尽力したとして、安倍前総理とともに私もブラジル国から南十字星国家勲章を賜りました。ブラジル日系社会の皆様の支えがあってこその受賞であり、皆様の御力添えに感謝申し上げます。この勲章とともに、日本とブラジルの更なる関係促進に努めて参ります。

今日のコロナ禍の中で、両国国民はまだまだ我慢を強いられており、何とか解決の糸口を見出そうとしています。自分としても、この状況を注視しており、我が国として、日系人の皆様が守り育ててきた医療施設に対する支援等に河村議員と共に取り組んでいます。今後も、ニシモリ伯日議連会長とも緊密に協力して、引き続き日ブラジル関係の一層の発展に尽力してまいります。

（了）